



本类热门文章

- 张龙妹 教授
- 秦刚 副教授

推荐文章

该分类还没有添加任何内容!

秦刚 副教授

作者: 佚名 来源: 本站整理 发布时间: 2008-12-22 17:15:52

[减小字体](#) [增大字体](#)



秦 刚

(副教授 日本文学博士)

日本近现代文学

学歴:

1980年～1986年 長春外国語学校
1986年～1990年 北京外国語大学日本語学部
1990年～1993年 北京日本学研究センター文学コース修士課程 修士学位取得
1995年～1999年 東京大学大学院人文社会系研究科日本語日本文学専攻博士課程留学
博士学位取得

職歴:

1993年～2002年 北京外国語大学日本語学部講師
2002年～現在 北京日本学研究センター副教授

主要研究業績

論文

- 「下人」についての考察——「羅生門」初出稿に限って
(《日本学論叢 第一輯》, 北京, 高等教育出版社 1994年8月)
- 「羅生門」論——「下人」からのアプローチ
(《日本学論叢VI》, 北京, 华夏出版社1996年6月)
- 〈告白〉を対象化した〈お伽噺〉——芥川龍之介の小説「馬の脚」を中心に
(『國語と國文學』, 東京大学, 1999年2月)
- 中国における芥川研究
(『芥川龍之介作品論集成別巻 芥川文学の周辺』, 東京, 翰林書房 2001年3月)
- 试评宫崎骏90年代的动画电影制作
(《当代电影》第104期, 2001年9月)
- 芥川龍之介文学における〈さまよう〉身体
(『國語と國文學』, 東京大学, 2001年12月)
- 〈ほんやり〉と境界性——芥川龍之介の物語の時間・場所・人物
(《日本学研究》第11期, 北京, 世界知识出版社 2002年6月)
- 在讲述他人的过程中讲述自己——评析新藤兼人导演的影片《配角演员》
(《当代电影》第109期, 2002年7月)
- 芥川龍之介と映画——「映画」、「夢」、そしてシナリオという方法
(《日本学論叢 第三輯》, 北京, 外语教学与研究出版社2002年8月)
- 「杜子春」論——物語における境界の表出と主人公の行方をめぐって
(《北京外国语大学与大东文化大学交流缔结20周年纪念文集》, 北京, 外语教学与研究出版社2002年12月)
- 「蜘蛛の糸」を読む——空間設定がもたらした反転不能な物語構造について
(《日本学研究》第13期, 北京, 外语教学与研究出版社2003年12月)
- 宫崎骏世纪之交的神话创造
(《感受宫崎骏》, 北京, 文化艺术出版社2004年1月)
- 净化与再生的艺术性建构——从“病疾”的疗愈意象探讨宫崎骏电影母题
(《感受宫崎骏》, 北京, 文化艺术出版社2004年1月)
- 现代中国文坛对芥川龍之介的译介与接受
(《中国现代文学研究丛刊》, 2004年第2期)
- 以反逆的姿态“墮落”与“无赖”——日本作家坂口安吾文学创作概述

- 《外国文学》，2004年第5期)
- 櫻花林下的孤独与虚无——读坂口安吾的小说《盛开的櫻花林下》
(《外国文学》，2004年第5期)
- 芥川龍之介「齒車」論——病める都市の様態と〈狂気〉による「僕」の越境
(《日本学研究》第14期，北京，学苑出版社 2004年10月)
- いま世界に甦る 小林多喜二——シンポジウムの感想と資料紹介をかねて
(『生誕100年記念小林多喜二国際シンポジウムpart II 報告集』，東京，東銀座出版社 2004年12月)
- 一个人的影像运动——土本典昭和他的纪录电影
(《VISION 青年视觉》，2004年12月)
- 風を巻き起こす宮崎アニメ
(《综合日语》第三册，北京，北京大学出版社2005年8月)
- 构筑北京日本学研究中心的开放式广场性质
(《北京日本学研究中心成立20周年纪念文集》，北京，学苑出版社2005年10月)
- ジブリアニメの“力”
(『東京大学國語國文學會會報』第44号，東京大学，2006年3月)
- 芥川龍之介の中国之行与《中国游记》
(《书品》，2006年10月)
- 上海小新聞の一記事から中日文壇交渉を探る——谷崎潤一郎・芥川龍之介の上海体験の一齣
(『日本近代文学』第75集，東京，2006年11月)
- 芥川龍之介と谷崎潤一郎の中国表象——〈支那趣味〉言説を批判する『支那遊記』
(『國語と國文學』，東京大学，2006年11月)
- ジブリアニメと2005年の日本
(《日本学研究》第16期，北京，学苑出版社，2006年12月)
- パネルディスカッション：ジブリアニメの力
(《日本学研究》第16期，北京，学苑出版社，2006年12月)
- 戦後日本の歪みの中の村上春樹
(『日本研究』，韓国高麗大学，2007年8月)
- 《海边的卡夫卡》现象及其背后
(《读书》，2007年8月)
- 『支那遊記』——日本へのまなざし
(『國文學 解釈と鑑賞』，東京，2007年9月)
- 芥川龍之介が観た1921年・郷愁の北京
(『人民中国』，2007年9月)
- 〈自己〉、そして〈他者〉表象としての「南京の基督」
(『芥川龍之介研究』創刊号，横浜，2007年9月)
- 芥川龍之介における〈洛陽〉という場（トボス）
(《国际化视野中的日本学研究》，南开大学出版社2007年10月)
- 《海边的卡夫卡》的“斯芬克斯”之谜
(《21世纪经济报道》，2007年10月22日)
- 芥川龍之介在楼外楼
(《文化交流》，2007年11月)
- 论《幽灵公主》
(『行人 中国語購読教材』，東京大学出版会2008年4月)
- 芥川龍之介与西湖楼外楼
(《日本学论坛》，2008年4月)
- 芥川忧时悯秋瑾／画坛重镇采风行／何庄九载声誉隆
(《百年新新》，中国美术学院出版社2008年12月)

編著

- 《感受宫崎骏》，北京，文化艺术出版社2004年1月
- 《日本文学翻译论文集》（合编），北京，人民文学出版社2004年2月

译著

- 《GOTH》（合译），香港，青春文化事业出版有限公司 2005年7月
- 《寂寞的频率》（合译），香港，青春文化事业出版有限公司 2005年7月
- 《中国游记》，北京，中华书局 2007年1月
- 《村上春树论——精读〈海边的卡夫卡〉》，北京，新星出版社2007年11月
- 《村上春树转换中的迷失》（合译），北京，中国广播电视出版社2008年9月

[] [返回上一页] [打印]

上一篇文章：宋金文 副教授

下一篇文章：潘蕾 讲师

关于我们 | 版权声明 | 管理入口 | 网站地图

Copyright © 2002-2005 北京日本学研究中心. All Rights Reserved .

邮编: 100089 地址: 北京西三环北路2号北京外国语大学216信箱 电话: (010)88816584 传真: (010)88816585

技术支持：镨立泰科技有限公司